

## 新科目「公共」に関する公開授業が行われました

令和元年8月22日（木）本校を会場に、岩手県立総合教育センター主催による「長期研修生による授業実践」の公開が行われました。本年度、教育センターで長期研修を行っている本校公民科の高屋恵理教諭が、令和4年度より年次進行で進む新学習指導要領で設けられた公民科の新科目「公共」を見据えてのモデル授業でした。単元テーマ「よりよい公共的な空間を実現するための条件とは何か」から、大学入試における理系学部「女性枠」を素材として、“個人の尊重”を実現するためにどのような“平等”のあり方が必要か、生徒に考察・構想させる内容でした。

本校職員のみならず、岩手県教育委員会事務局をはじめ県内外の地歴・公民科教員36名が参加しました。昨年度、新学習指導要領の解説が公表され、地歴・公民科の教員にとっても新科目をどう実践していくか注目している中で具体的なモデルが可視化され、参加者にはより新科目が具現化できた良い機会でした。公開授業のあとは参加者の間で参観した公開授業や、これからの授業の方向性について熱心な協議・情報交換が行われました。

### 公開授業の様子



### 協議・情報交換の様子

